

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成19年10月4日(2007.10.4)

【公開番号】特開2002-110144(P2002-110144A)

【公開日】平成14年4月12日(2002.4.12)

【出願番号】特願2000-298232(P2000-298232)

【国際特許分類】

<i>H 01M</i>	4/02	(2006.01)
<i>H 01M</i>	4/58	(2006.01)
<i>H 01M</i>	4/62	(2006.01)
<i>H 01M</i>	10/40	(2006.01)

【F I】

<i>H 01M</i>	4/02	C
<i>H 01M</i>	4/58	
<i>H 01M</i>	4/62	Z
<i>H 01M</i>	10/40	Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年8月22日(2007.8.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

また、このスピネル型マンガン酸リチウムに混合される第2成分としては、組成式が  $\text{LiNi}_{1+x}\text{M}_x\text{O}_2$  (但し、MはB, Mg, Ca, Sr, Ba, Ti, V, Cr, Fe, Co, Cu, Al, In, Nb, Mo, W, Y, Rhから選択される少なくとも一種の元素であり、 $0 < X \leq 0.4$ である)で表されるニッケル酸リチウムを用いれば、同様な結果が得られるが、このうち、特に容量と熱的安定性の点から  $\text{LiNi}_{0.8}\text{Co}_{0.2}\text{O}_2$ 、 $\text{LiNi}_{0.6}\text{Co}_{0.3}\text{Mn}_{0.1}\text{O}_2$ 、 $\text{LiNi}_{0.8}\text{Co}_{0.175}\text{Al}_{0.025}\text{O}_2$ 等が望ましい。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0033】

5. リチウム二次電池の充放電試験

これらの各電池A1～A12およびB1～B6を用いて、室温(約25℃)で、60mA(0.1I<sub>t</sub>: I<sub>t</sub>は定格容量(mAh)/1h(時間)で表される数値)の充電電流で、電池電圧が4.2Vになるまで定電流充電した後、600mA(1I<sub>t</sub>)の放電電流で電池電圧が3.0Vになるまで放電させるという充放電を1回だけ行って、放電時間から放電容量(mAh)を求める下記の表4に示すような結果となった。